

笠岡市立新山保育所 年間保育計画

2歳児						
教育・保育目標		養護				
年間区分		I期(4月・5月)	II期(6月・7月・8月)	III期(9月・10月)	IV期(11月・12月)	V期(1月・2月・3月)
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい環境に慣れ、保育者に不安や要求を受け止めてもらいながら安心して生活する。</li> <li>○保育者に見守られながら自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。</li> <li>○散歩や戸外遊びを通して、身近な春の自然に触れ、伸び伸びと遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育者に手伝ってもらいながら、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>○保育者や友達と一緒に、夏の遊びを十分に楽しむ。</li> <li>○生活に必要な言葉が少しずつ分かり、したいことやしてほしいことを言葉で表現しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育者に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分でする。</li> <li>○保育者や友達と一緒に、体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> <li>○秋の自然に親しみ、見たり触れたりして遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○簡単な身の回りのことを自分からしようとする。</li> <li>○保育者や友達と一緒に、ごっこ遊びや表現遊び、言葉のやり取りを楽しむ。</li> <li>○冬の訪れを感じながら、寒さに負けず元気に遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分でできるようになったことを喜び、簡単な身の回りのことを進んでする。</li> <li>○保育者や友達と一緒に、ごっこ遊びや簡単な集団遊びなどを楽しむ。</li> <li>○身近な自然を見たり触れたりすることを楽しむ。</li> <li>○異年齢との関わりを通して、進級への期待をもつ。</li> </ul>
育てたい子どもの姿	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする。</li> <li>・保育者と触れ合って遊んだり、好きな遊具を見つけて遊びを十分に楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しぐさや言葉で尿意や便意を伝えたり、促されてトイレに行こうとしたりする。</li> <li>・汗をかいたら手伝ってもらいながら着替える。</li> <li>・十分に眠り機嫌よく目覚める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をし、苦手な物も少しずつ食べてみようとする。</li> <li>・尿意や便意を知らせ自分からトイレに行こうとする。</li> <li>・体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の量を加減してもらい、残さず食べようとする。</li> <li>・保育者に見守られながら、衣服の着脱を自分でしたり、たたんで片付けたりしようとする。</li> <li>・手洗いやうがいを丁寧にする。</li> <li>・戸外で伸び伸びと遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箸を使って喜んで食べようとする。</li> <li>・布パンツで過ごし、自ら進んでトイレに行くことができる。</li> <li>・鼻水が出たら知らせたり、自分で拭いたりする。</li> </ul>
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者との安定した関わりの中で、安心して過ごす。</li> <li>・保育者や友達と挨拶を交わしたり名前を呼んだり触れ合ったりし、親しみをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者に気持ちを受け止めてもらいながら、少しずつ友達と関わって遊ぼうとし、同じ遊びを通して友達との関わりを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と遊ぶ心地よさを知り、気の合う友達と関わって遊ぼうとする。</li> <li>・友達と遊ぶ中で簡単な約束や順番があることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者が仲立ちとなり、相手の気持ちに気付こうとする。</li> <li>・保育者や友達と一緒にイメージを共有しながら遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者が関わりながら、ルールのある遊びを楽しむ。</li> <li>・保育者や異年齢の友達のすることに興味をもち、真似をして喜ぶ。</li> </ul>
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の持ち物や、ロッカー、靴箱などに興味をもつ。</li> <li>・草花や虫を見たり触ったりして春の自然に親しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草花、小動物に触れたり探したりして興味や関心をもつ。</li> <li>・保育者や友達と一緒に、水、泥、砂の感触を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩に出掛け、自然物を見たり触れたりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の自然物を使った遊びの中で、大きさや形などの違いに興味や関心をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の行事に参加し、楽しんだり興味や関心をもったりする。</li> <li>・戸外遊びや散歩を通して、身近な冬の自然に触れたり、春の訪れを感じたりする。</li> </ul>
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手遊びや歌を、保育者や友達と一緒に楽しむ。</li> <li>・好きな絵本を読んでもらうことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本や紙芝居を楽しんで見たり聞いたりする。</li> <li>・したいことやしてほしいことを断片的に言葉で表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びを通じて身の回りのいろいろなものの名前に興味をもつ。</li> <li>・簡単な物語に興味をもって、喜んで聞いたり繰り返しの言葉を楽しんだりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親しみをもって、挨拶をしたり言葉のやり取りをしたりする。</li> <li>・生活や遊びに必要な言葉が分かり、自分の思いをしぐさや言葉で伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や遊びの中で、友達や保育者と会話を楽しむ。</li> </ul>
	表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者や友達と一緒に、リズムに合わせて体を動かしたり歌ったりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な素材で、自由にかいて楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な素材で、伸び伸びと絵をかいて楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に親しみ、楽器を鳴らしたり、リズムに合わせて踊ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な素材でかいたりつくったりして、伸び伸びと表現することを楽しむ。</li> </ul>
環境構成と援助の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の甘えや欲求を受け止めることで信頼関係を育てていく。</li> <li>・家庭や保育者同士の連携を密にし、一人一人の健康、発育状態を把握する。</li> <li>・靴箱やロッカーに印を付け、自分の持ち物や場所が分かるようにする。</li> <li>・個人差に考慮した食事、排泄、午睡が安心してできるようにゆったりとした気持ちで関わるようにしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の健康状態に気を配り、水分補給や活動と休息のバランスに配慮する。</li> <li>・子どもが安心して排泄できるように、間隔を把握して丁寧に対応する。</li> <li>・子どもの言葉やしぐさを優しく受け止め、安心して自分の気持ちが表せるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達段階に合わせて動きを予想し、安全に遊べる環境を準備をする。</li> <li>・自分で出来るようになったうれしい気持ちを共感し、一緒に喜び、意欲につなげていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごっこ遊びのイメージが広がり、言葉のやり取りにつながるよう保育者も一緒に遊び、楽しさを共感しながら子どもの思いを代弁していく。</li> <li>・子どものつぶやきや仕草などに共感しながら、表現する喜びが味わえるようにする。</li> <li>・自分でしようとする気持ちを大切に、ゆとりをもって見守っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級に期待感をもち、安心して進級できるように、3歳児クラスと交流の場をもつようにする。</li> <li>・感染症が流行する季節なので予防に努め、温度、湿度、換気などに留意する。</li> <li>・自分でできるようになってきているが、時には甘えたい気持ちも受け止め、さりげなく手伝いながら満足感がもてるようにしていく。</li> </ul>	
主な行事	進級式・入園式・春の遠足・家庭訪問	プール遊び・七夕まつり	運動会・秋の遠足	生活発表会・クリスマス会	豆まき・ひな祭り・卒業式	